

授業科目 眼科薬理学 II

【担当教員名】 中村 桂三 他		対象学年	3	対象学科	視機
		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		態度	
◎		○		○	
【概要・一般目標：G10】 眼科用剤について薬物の作用機序や効果、副作用などの総論を解説した後、眼科診療に関連する薬物を、疾患をふまえて網羅的に解説する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	感染症治療薬				講義
2	アレルギー治療薬				講義
3	角膜・ドライアイ治療薬				講義
4	炎症治療薬				講義
5	白内障治療薬				講義
6	緑内障治療薬				講義
7	調節機能改善薬				講義
8	血管収縮薬				講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		視能学 第二版	丸尾敏夫 他	文光堂	2011・18,000円＋税
参考書					
その他の資料		適宜、プリントを配布する。			
【評価方法】 定期試験、授業態度を総合して評価する。			【履修上の留意点】		